

## 区自治協議会提案事業 事業評価書 (案)

西蒲区自治協議会(3部会合同)

区分	内 容								
テーマ・事業名	学びと体験でつながろう にしかんライフフェス田 【事業費予算 2,000千円】								
事業目的・概要	<p><b>【目的】</b> 福祉・災害・産業などの課題解決のヒントにつなげる目的に、「学べる」・「体験できる」ブースなどを設置し、区民から「学び」、「体験」いただく。</p> <p><b>【概要】</b> 各部会で事業テーマを設定し、テーマに沿ったブースなどを設置し、3部会合同で開催。 日時：令和6年10月19日（土）10:00～15:00 会場：城山運動公園 参加者：約500名 ブース数：16 ※当日は雨天だったため、一部イベントを縮小して実施</p>								
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	<p><b>■総務部会</b> <b>テーマ【防災・スポーツ・教育 世代を超えて学ぼう・体験しよう！】</b> 出店ブース：ホッケ一体験ブース、防災啓発ブース、サバイバル（火起こしレクチャー、ロープワーク、パッククッキング）ブース、はたらくくるまブース</p> <p><b>■保健福祉部会</b> <b>テーマ【支え合い・助け合いの意識などを育て、人ととのつながりを大切にしよう！】</b> 出店ブース：体験の広場（eスポーツ）、交流の広場（かんたん体操、脳トレ、食事の振り返り、ウォーキングサッカー、毛糸マスク作り、焼き芋や地元産野菜果物などの販売）、学びと情報の広場（ボランティア団体の活動紹介）、エコドライブ 物々交換</p> <p><b>■まちづくり・産業部会</b> <b>テーマ【地域を知ろう！（西蒲区のものづくり、自然、郷土芸能）】</b> 出店ブース：食のブース（区内の各地域の割烹、料亭の弁当販売など）、竹のおもちゃ遊び体験、米のはかり当て・柿の詰め放題</p> <p><b>■その他ブースなど</b>        -ステージイベント 西蒲区の伝統芸能や地域で活動する団体などによるパフォーマンスを実施。        【出演団体】  <table> <tbody> <tr> <td>越王太鼓</td> <td>フリーダム潟東</td> </tr> <tr> <td>Yallow Dance Studio</td> <td>よさこい樂舞KATAHIGASHI</td> </tr> <tr> <td>稲島保存会</td> <td>中之口ジュニアプラス with OAP'S</td> </tr> <tr> <td>越後傘ぼこ盆唄保存会</td> <td>ジュネス</td> </tr> </tbody> </table>         -キーワードラリー 西蒲区に愛着を持ってもらうことを目的に「#にしかんゲー」をキーワードに設定し、会場内に掲示。キーワードラリー参加者には防災グッズやお菓子をプレゼントした。          -マイクロバス 来場を促すため実験的に運賃無料・事前予約制で、升潟～会場、中之口～潟東～会場の2ルートを1往復ずつ運行。乗車率は、升潟便45%、中之口便40%。</p> <p><b>■アンケート結果</b> アンケート回収：42件（回収率8%） 来場者満足度：78.6%（とても良かった、良かったの回答の合計） イベントで学んだ・体験したことを実践してみようと思った人の割合：81%        &lt;主な感想&gt;        -いろいろなブースがあり、楽しかった。        -いろいろと勉強になるブースもあり、子どもたちと一緒に楽しみながら学べてよかったです。        -ブースに入りづらかった。</p>	越王太鼓	フリーダム潟東	Yallow Dance Studio	よさこい樂舞KATAHIGASHI	稲島保存会	中之口ジュニアプラス with OAP'S	越後傘ぼこ盆唄保存会	ジュネス
越王太鼓	フリーダム潟東								
Yallow Dance Studio	よさこい樂舞KATAHIGASHI								
稲島保存会	中之口ジュニアプラス with OAP'S								
越後傘ぼこ盆唄保存会	ジュネス								

	<p><b>■成果</b></p> <p><b>【全体】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3つの部会が合同で企画、設営、運営まで全て自分たちで取り組めたことは経験としてはよかったです。</li> <li>・eスポーツやステージイベントなど集客の目玉となるものと、福祉や防災などの様々なジャンルのブースが同じ会場に存在していたことで、普段届かない層の人たちにも情報を届けることができた。</li> <li>・雨でコンパクトに実施したが、ひとつの会場で様々なブースを見ることができ、逆によかったです。</li> </ul> <p><b>【総務部会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サバイバルイベントは小学4年生以上の親子を対象に実施し、親子15組（合計17人）の参加があり、アンケートの回収率は85%であった。このイベントを通して、非常時における「食」と「備え」の大切さを伝えることができた。なお、アンケート集計結果より、サバイバルイベントにおける満足度は90%であった。</li> <li>・あまり体験してもらう機会がない未就学児の初心者の方にも体験してもらうことができ、「ホッケータウン西蒲区」をPRできた。</li> </ul> <p><b>【保健福祉部会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各ブースでの体験を通じて、来場者に支え合いや助け合い、健康づくりなどについて考えるきっかけや、その場に居合わせた来場者同士やスタッフといった様々な人と交流する機会を提供できた。</li> </ul> <p><b>【まちづくり・産業部会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米と柿のブースに人が集まり、にぎわっていた。PRもうまくできた。</li> <li>・子どもたちに竹のおもちゃを体験してもらい、昔ながらの遊びに触れて楽しんでいただけた。</li> </ul>
<p><b>事業の評価</b></p> <p>地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など</p>	<p><b>■課題</b></p> <p><b>【全体】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・設定したテーマ、イベントの主旨が来場者にうまく伝わっていなかったのではないか。なぜこのイベントをやるのか明確でないと、他の通常のイベントとの差がなく、自治協議会として実施する理由がないのではないか。</li> <li>・3部会合同でやったわりにはバラバラのような気がした。</li> <li>・自分たちで企画、設営、運営まで全て行ったため、会場表示や雨天レイアウトなど細かいところまで気配り、準備する余裕がなかった。</li> <li>・マイクロバスは、日頃乗り慣れていないバスを利用するということ自体がハードルが高く、乗車率が振るわなかった理由の一つとして考えられる。今後運行する際は、そのような状況も考慮して工夫する必要がある。</li> </ul> <p><b>【総務部会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験については、今後の防災意識の向上につなげるための働きかけや、継続的な取り組みが必要である。</li> <li>・今回のイベントはやって終わりではなく、ここで出た課題や成果をどのようにつないでいくか、考える必要がある。</li> </ul> <p><b>【保健福祉部会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・支え合いや助け合いといった意識を育てていくためには、継続的な取り組みが必要と考えるため、今後も様々な手段で働きかけていくことが必要。</li> <li>・各ブースの趣旨や部会として掲げていたテーマを、来場者へ伝えるための工夫が不十分だった。今後の取り組みでは、このような視点も意識して行う。</li> </ul> <p><b>【まちづくり・産業部会】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出店ブースを検討するにあたり、来場者へ伝える内容の検討や、どうしたらうまく伝わるかの検討が不足していた。</li> <li>・来場者へ伝えようという工夫がないとなかなか伝わらないことを改めて実感した。今後、部会で取り組む際は伝えたい内容、伝え方について深く検討することが必要。</li> </ul>
<p><b>備考</b></p>	